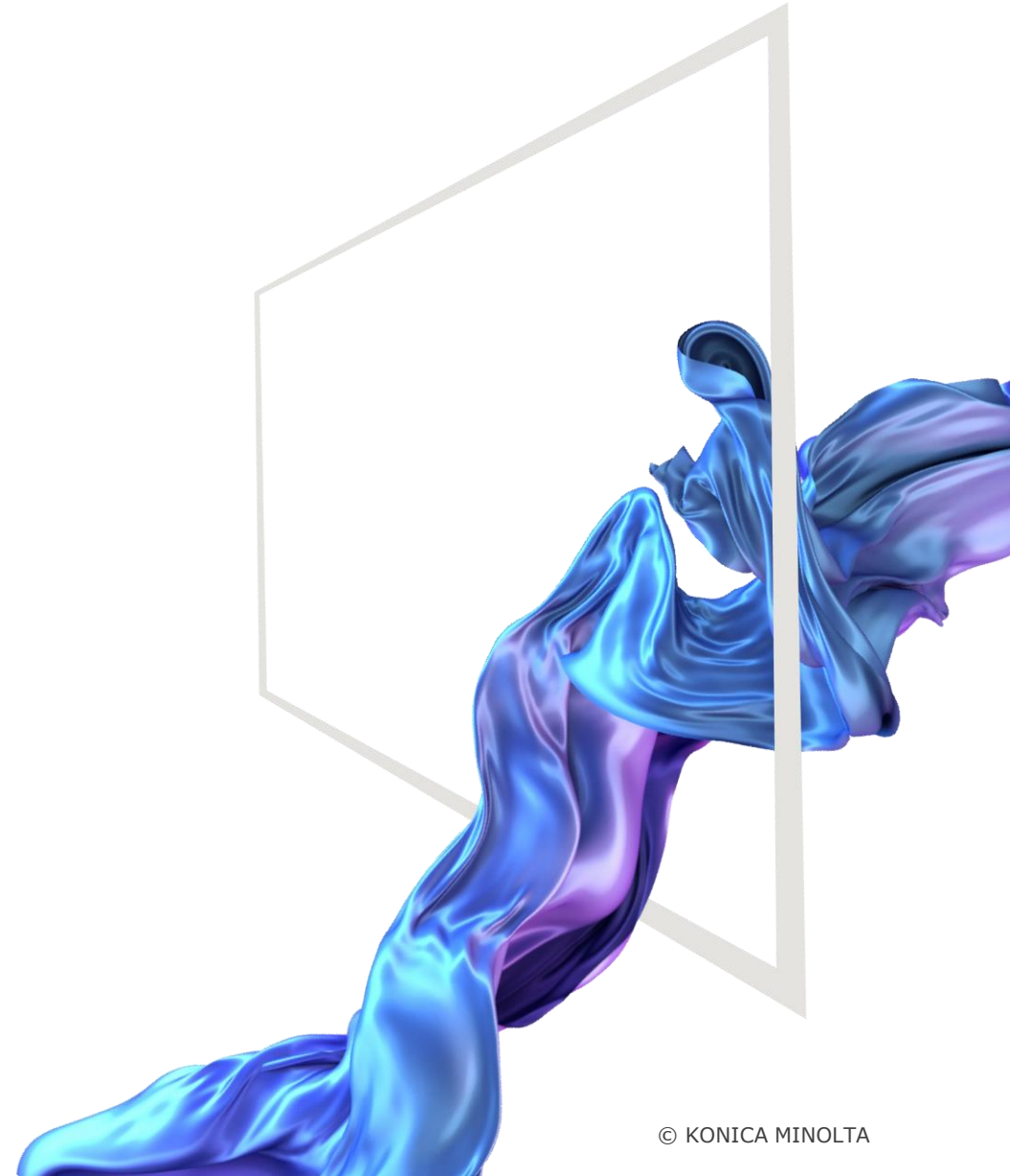


コニカミノルタ株式会社 2024年3月期（2023年度） 第3四半期決算説明会

代表執行役社長 兼 CEO 大幸 利充

2024年2月1日



FY23 3Q実績

- 売上高 : 3Q 減収、累計 増収
- 営業利益 : 3Q 78億円 (減益)、累計 86億円 (増益)
 - 増益 オフィス、機能材料
 - 減益 センシング、メディカルイメージング
 - 映像ソリューション (プラネタリウム) で減損損失計上

中期経営計画の進捗

- 事業の選択と集中
 - 非重点事業 : 中国生産子会社2社の持分80%譲渡契約締結 (光学コンポーネント)
 - 方向転換事業 : 撤退、第三者資本活用を含む戦略的選択肢の実行 (2024年度)
- 財務基盤の強化
 - 運転資本圧縮による営業CFの黒字 (145億円)

2023年度 3Q業績



FY23 3Q累計実績

- 売上高 : 増収
- 事業貢献利益* : 生産コストダウン、物流費の削減等により改善
- 当期利益 : 金融収支の悪化、為替差損計上
- FCF : 棚卸資産の削減により大幅増加

【億円】

	2023年度 3Q累計	対前年			2023年度 3Q	対前年		
		2022年度 3Q累計	前期比	為替影響を除く 前期比		2022年度 3Q	前期比	為替影響を除く 前期比
売上高	8,420	8,210	+3%	△ 2%	2,892	2,903	△ 0%	△ 5%
売上総利益	3,681	3,516	+5%	△ 2%	1,309	1,256	+4%	△ 2%
(売上総利益率)	43.7%	42.8%	+0.9pt		45.3%	43.3%	+2.0pt	
販売管理費	3,559	3,406	+4%	+0%	1,209	1,153	+5%	+1%
事業貢献利益	122	110	+11%	△ 55%	99	102	△ 3%	△ 36%
営業利益	86	34	+153%	△ 59%	78	85	△ 9%	△ 48%
親会社の所有者に帰属する当期利益	△ 41	△ 33	-		3	35	△ 90%	
FCF	133	△ 428	-		39	△ 174	-	
為替レート (円)								
USドル	143.29	136.51	+6.78		147.89	141.59	+6.30	
ユーロ	155.29	140.59	+14.70		159.11	144.30	+14.81	

* 事業貢献利益：売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した利益指標

2023年度 3Q業績 | 事業セグメント別売上高、事業貢献利益、営業利益

FY23 3Q累計実績

【億円】

売上高	FY23 3Q累計	対前年		
		FY22 3Q累計	前期比	為替影響を除く
デジタルワークプレイス事業	4,506	4,371	+ 3%	△ 3%
プロフェッショナルプリント事業	1,897	1,849	+ 3%	△ 1%
ヘルスケア事業	985	969	+ 2%	△ 1%
インダストリー事業 *1	1,016	1,004	+ 1%	△ 2%
コーポレート他 *1	15	16	△ 6%	△ 6%
全社合計	8,420	8,210	+ 3%	△ 2%

事業貢献利益	FY23 3Q累計	率	対前年（本社費等配賦調整後） *2		
			FY22 3Q累計	前期比	為替影響を除く
デジタルワークプレイス事業	205	5%	167	+ 23%	+ 5%
プロフェッショナルプリント事業	88	5%	93	△ 6%	△ 21%
ヘルスケア事業	△ 54	-	△ 81	-	-
インダストリー事業 *1	91	9%	163	△ 44%	△ 48%
コーポレート他 *1	△ 207	-	△ 232	-	-
全社合計	122	1%	110	+ 11%	△ 55%

営業利益	FY23 3Q累計	率	対前年（本社費等配賦調整後） *2		
			FY22 3Q累計	前期比	為替影響を除く
デジタルワークプレイス事業	197	4%	107	+ 83%	+ 56%
プロフェッショナルプリント事業	88	5%	89	△ 1%	△ 17%
ヘルスケア事業	△ 58	-	△ 90	-	-
インダストリー事業 *1 *3	69	7%	161	△ 57%	△ 61%
コーポレート他 *1	△ 210	-	△ 233	-	-
全社合計	86	1%	34	+ 153%	△ 59%

* 1 FORXAIの売上高・事業貢献利益・営業利益は、FY22はインダストリー事業、FY23はコーポレート他に含む。本資料ではFY22もコーポレート他に組み替えて表記。

* 2 本社費等配賦調整：全社に関わる一部費用を、2022年度まで事業セグメントに配賦をしていたが、2023年度から見直しを実施。

表中の値は、参考として2022年度実績の費用配賦を2023年度の基準に調整した後の値。

デジタルワークプレイス事業とプロフェッショナルプリント事業の共通費配賦調整を含む。

* 3 映像ソリューション（プラネタリウム）の減損損失含む

2023年度 3Q業績 | 事業セグメント別売上高、事業貢献利益、営業利益

FY23 3Q実績

【億円】

売上高	FY23 3Q	対前年		
		FY22 3Q	前期比	為替影響を除く
デジタルワークプレイス事業	1,561	1,587	△ 2%	△ 7%
プロフェッショナルプリント事業	657	651	+ 1%	△ 4%
ヘルスケア事業	347	329	+ 5%	+ 2%
インダストリー事業 *1	322	331	△ 3%	△ 6%
コーポレート他 *1	5	5	△ 2%	△ 2%
全社合計	2,892	2,903	△ 0%	△ 5%

事業貢献利益	FY23 3Q	率	対前年（本社費等配賦調整後） *2		
			FY22 3Q	前期比	為替影響を除く
デジタルワークプレイス事業	97	6%	94	+ 3%	△ 23%
プロフェッショナルプリント事業	52	8%	55	△ 6%	△ 22%
ヘルスケア事業	△ 15	-	△ 4	-	-
インダストリー事業 *1	31	10%	41	△ 24%	△ 26%
コーポレート他 *1	△ 66	-	△ 84	-	-
全社合計	99	3%	102	△ 3%	△ 36%

営業利益	FY23 3Q	率	対前年（本社費等配賦調整後） *2		
			FY22 3Q	前期比	為替影響を除く
デジタルワークプレイス事業	96	6%	80	+ 20%	△ 11%
プロフェッショナルプリント事業	51	8%	54	△ 5%	△ 22%
ヘルスケア事業	△ 16	-	△ 4	-	-
インダストリー事業 *1 *3	14	4%	40	△ 65%	△ 67%
コーポレート他 *1	△ 68	-	△ 84	-	-
全社合計	78	3%	85	△ 9%	△ 48%

* 1 FORXAIの売上高・事業貢献利益・営業利益は、FY22はインダストリー事業、FY23はコーポレート他に含む。本資料ではFY22もコーポレート他に組み替えて表記。

* 2 本社費等配賦調整：全社に関わる一部費用を、2022年度まで事業セグメントに配賦をしていたが、2023年度から見直しを実施。

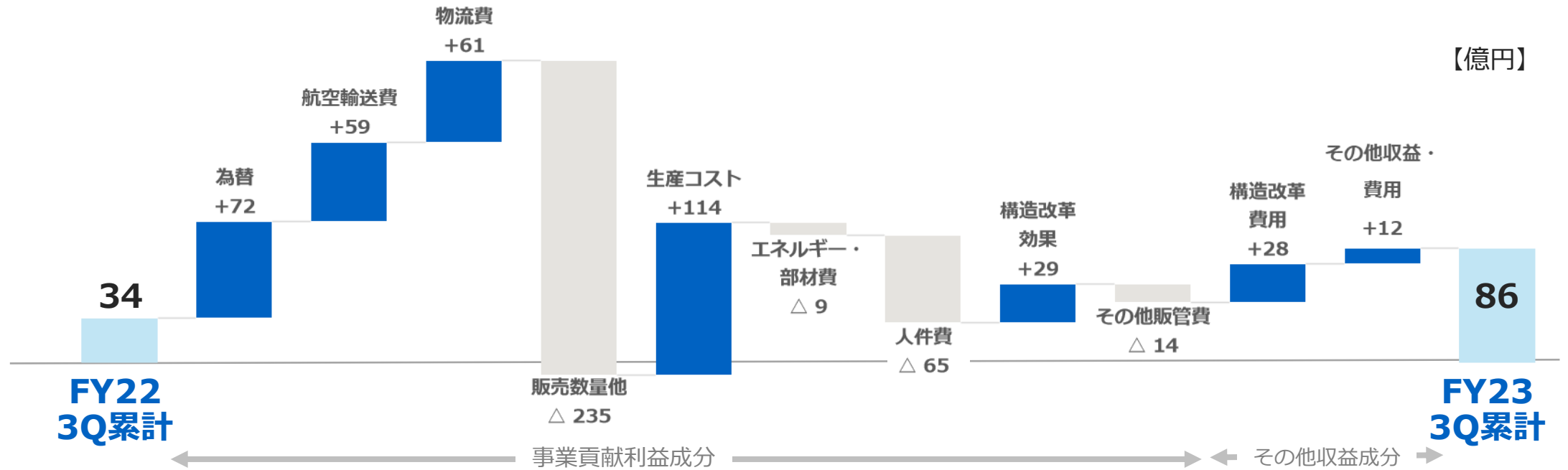
表中の値は、参考として2022年度実績の費用配賦を2023年度の基準に調整した後の値。

デジタルワークプレイス事業とプロフェッショナルプリント事業の共通費配賦調整を含む。

* 3 映像ソリューション（プラネタリウム）の減損損失含む

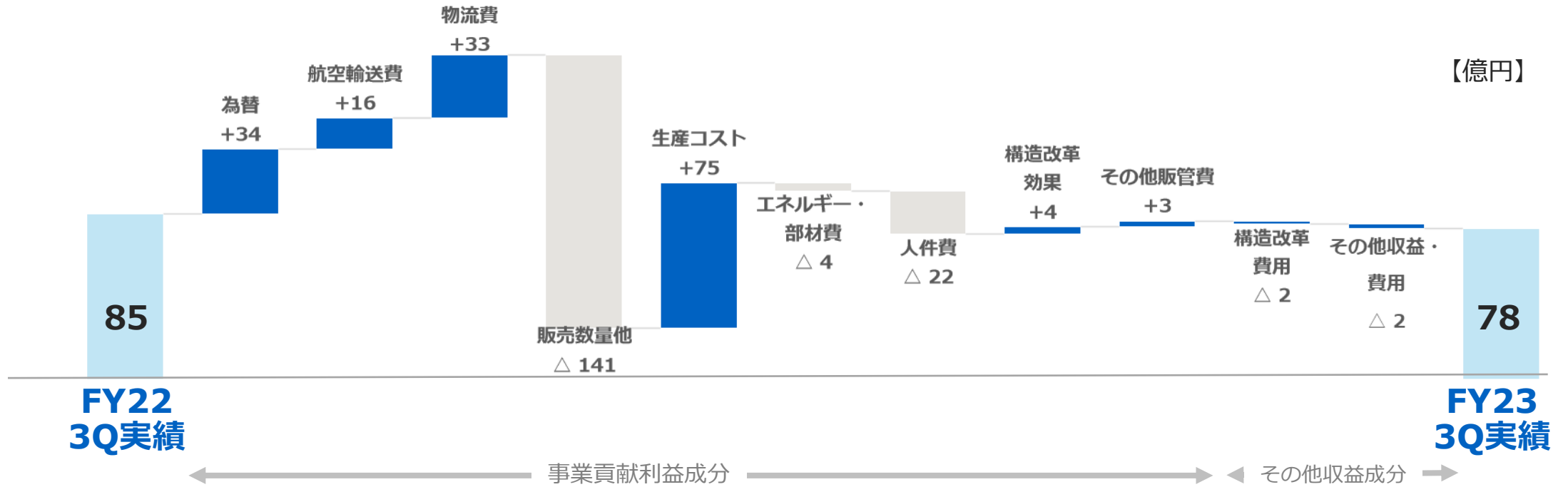
2023年度 3Q業績 | 営業利益の増減要因 (3Q累計)

【億円】



	FY22 3Q累計 実績	為替	航空輸送費	物流費	販売数量他	生産コスト	エネルギー・ 部材費	人件費	構造改革効果	その他販管費	構造改革費用	その他 収益・費用	FY23 3Q累計 実績
デジタルワーク プレイス事業	107	+47	+42	+58	△161	+77	+6	△35	+23	△20	+28	+23	197
プロフェッショナル プリント事業	89	+24	+17	+3	△38	+3	+3	△12	-	△4	-	+5	88
ヘルスケア事業	△90	△3	-	-	+28	+16	△9	△14	+4	+5	+0	+5	△58
インダストリー事業	161	+6	-	-	△62	+18	△9	△7	+2	△20	△1	△20	69
コーポレート他	△233	△2	-	-	△1	-	-	+2	-	+25	-	△1	△210
合計	34	+72	+59	+61	△235	+114	△9	△65	+29	△14	+28	+12	86

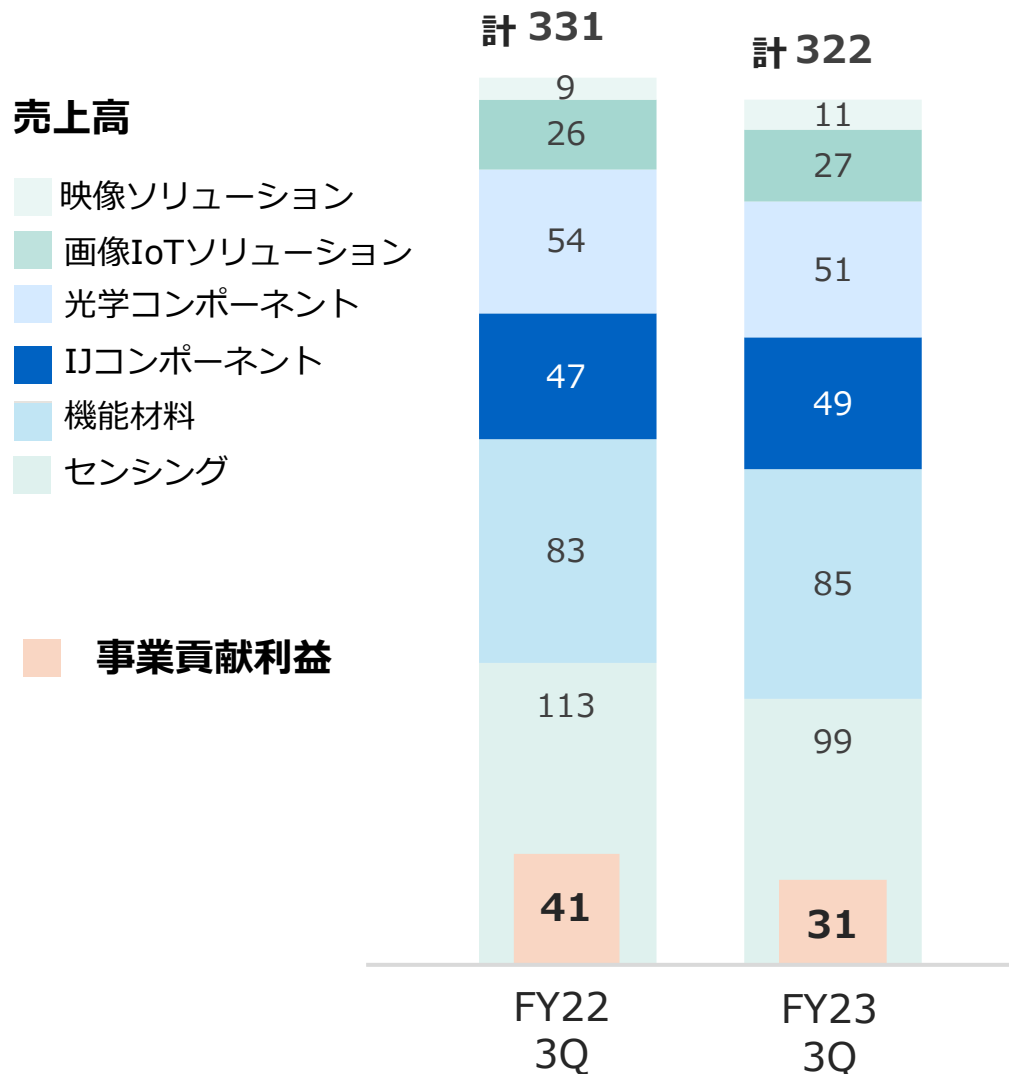
2023年度 3Q業績 | 営業利益の増減要因 (3Q)



	FY22 3Q実績	為替	航空輸送費	物流費	販売数量他	生産コスト	エネルギー・部材費	人件費	構造改革効果	その他販管費	構造改革費用	その他収益・費用	FY23 3Q実績
デジタルワーク プレイス事業	80	+25	+9	+30	Δ106	+50	+1	Δ5	+2	Δ2	Δ1	+14	96
プロフェッショナル プリント事業	54	+9	+7	+3	Δ14	+1	+1	Δ4	-	Δ5	-	+1	51
ヘルスケア事業	Δ4	Δ0	-	-	+2	+8	Δ6	Δ12	-	Δ2	Δ0	Δ0	Δ16
インダストリー事業	40	+1	-	-	Δ23	+17	-	Δ3	+2	Δ3	Δ1	Δ15	14
コーポレート他	Δ84	Δ0	-	-	Δ0	-	-	+2	-	+16	-	Δ1	Δ68
合計	85	+34	+16	+33	Δ141	+75	Δ4	Δ22	+4	+3	Δ2	Δ2	78

2023年度 3Q業績 | 事業動向 インダストリー

【億円】



【売上高】

(対前年同期)

センシング	<ul style="list-style-type: none"> 光源色：大口顧客の設備投資抑制の影響で減少 物体色：好調 自動車外観：堅調
機能材料	<ul style="list-style-type: none"> TV：サプライチェーン上の生産調整により需要減。大型TV向けSANUQIフィルムは伸長 スマホ：需要の回復で増加傾向
IJコンポーネント	<ul style="list-style-type: none"> 中国/欧州でサイングラフィックス向けヘッド好調
画像IoTソリューション	<ul style="list-style-type: none"> 監視カメラソリューション：欧米堅調 Force Security社*：好調
映像ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> プラネタリウム：減損損失17億円を計上

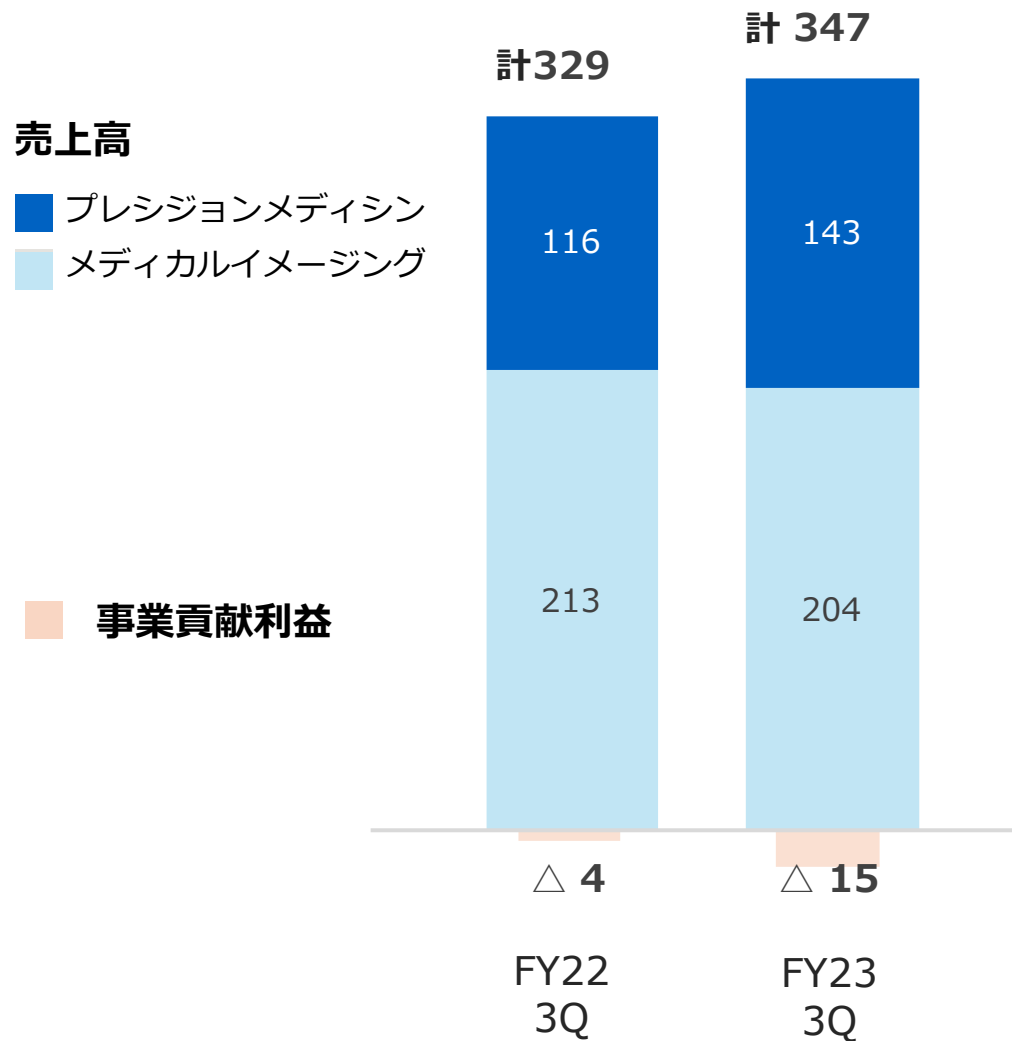
【事業貢献利益】

インダストリー事業	<ul style="list-style-type: none"> 機能材料：増益 センシング、画像IoTソリューション、映像ソリューション：減益
------------------	--

* Force Security社：2023年度に買収した米国のシステムインテグレーター

2023年度 3Q業績 | 事業動向 ヘルスケア

【億円】



【売上高】

(対前年同期)

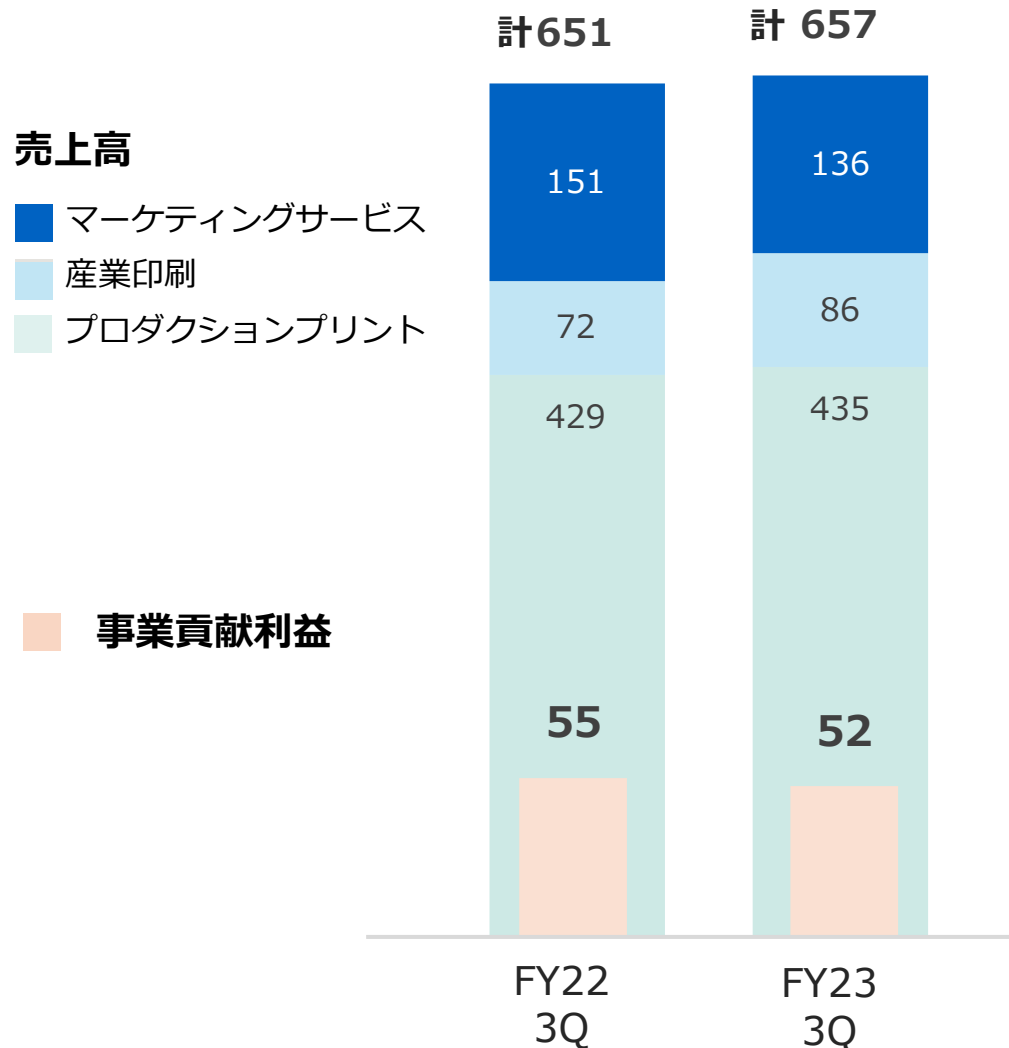
メディカルイメージング	<ul style="list-style-type: none"> • X線：日本の診療所市場は堅調、病院市場で減少 米国の病院市場が投資抑制で減少 • 動態システム：高付加価値化を背景に米国で伸長
プレシジョンメディシン	<ul style="list-style-type: none"> • 遺伝子検査：サンプル数増加、Ambry社黒字継続 • 創薬支援：治験の受託拡大により増加 • 国内事業：GenMineTOPパネル検査の拡大

【事業貢献利益】

ヘルスケア事業	<ul style="list-style-type: none"> • メディカルイメージング：減益 • プレシジョンメディシン：赤字改善
----------------	--

2023年度 3Q業績 | 事業動向 プロフェッショナルプリント

【億円】



【売上高】

(対前年同期、ハード/ノンハードは為替影響除く)

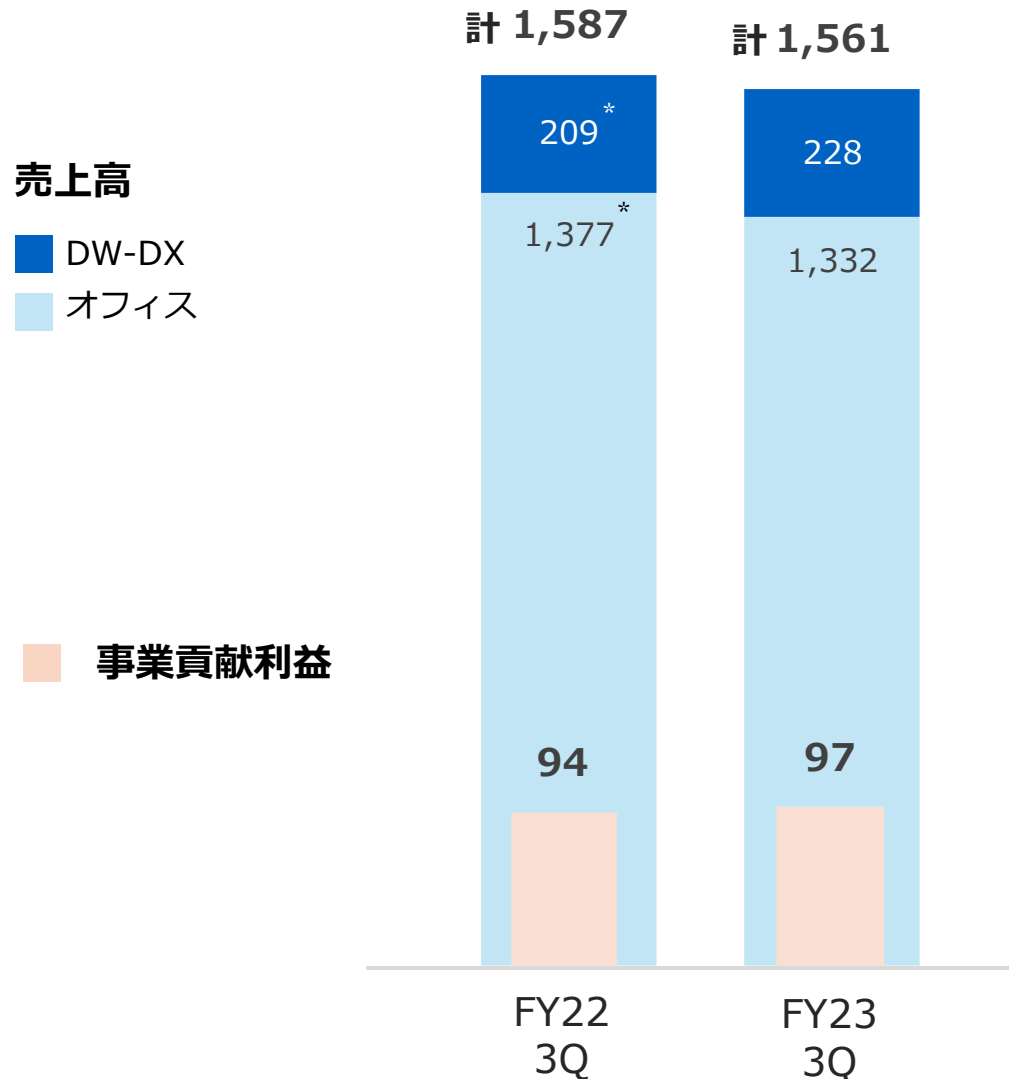
プロダクションプリント	<ul style="list-style-type: none"> ハード：96%（前年の受注残解消除く 98%） カラー機台数 97%（HPP124%） モノクロ機台数 88% ノンハード：96%（前年の受注残解消除く 99%） 日欧米減少、印好調
産業印刷	<ul style="list-style-type: none"> ハード：ラベル印刷、テキスタイル印刷で台数増加。大型印刷機の設置一部遅れ ノンハード：QoQで売上増加を継続

【事業貢献利益】

プロフェッショナルプリント事業	<ul style="list-style-type: none"> プロダクションプリント：増益 産業印刷：減益 マーケティングサービス：減益
------------------------	---

2023年度 3Q業績 | 事業動向 デジタルワークプレイス

【億円】



【売上高】

(対前年同期、ハード/ノンハードは為替影響除く)

オフィス	<ul style="list-style-type: none"> ハード：85% (前年の受注残解除除く 112%) A3カラー機台数 81% A3モノクロ機台数 100% ノンハード：96% (前年の受注残解除除く 98%) 日米中で減少、欧印で増加 オフィスソリューション伸長
DW-DX	<ul style="list-style-type: none"> 業務効率化サービス (IIM事業*1)：好調 IT管理サービス (IMS事業*2)：米国で減速

【事業貢献利益】

デジタルワークプレイス事業	<ul style="list-style-type: none"> オフィス：生産コストダウン効果、物流費、航空輸送費減少などによる増益
---------------	--

*1 IIM事業：ビジネスコンテンツの管理や業務プロセス管理を提供する事業

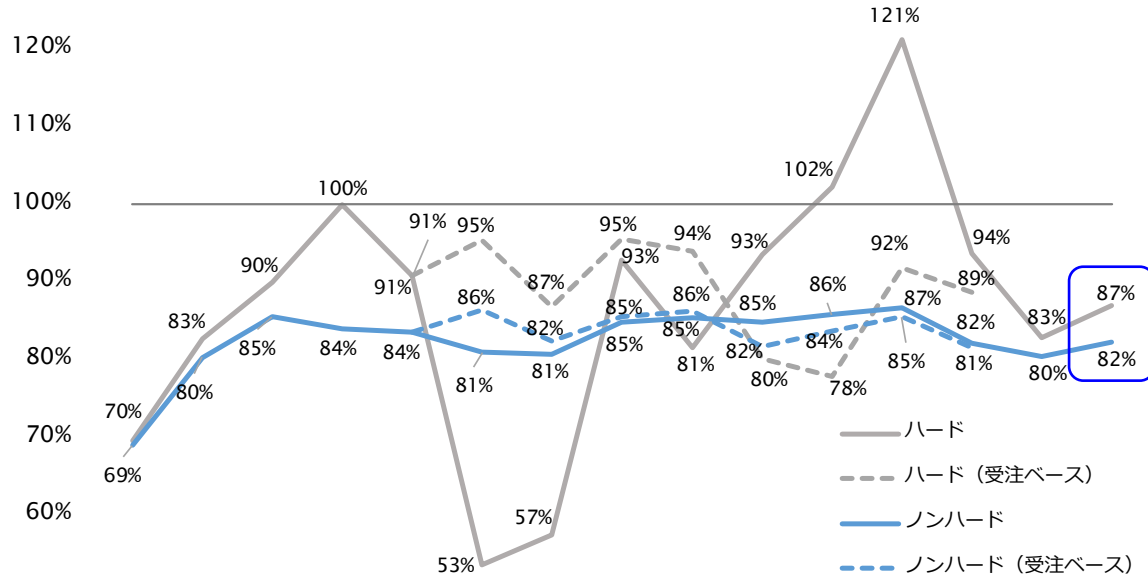
*2 IMS事業：IT管理サービスを提供する事業

*FY22の売上高は、MFPに付随するアプリケーション・サービスに関連する売上の組み換え含む。

2023年度 業績 | ハード・ノンハード売上 対FY19

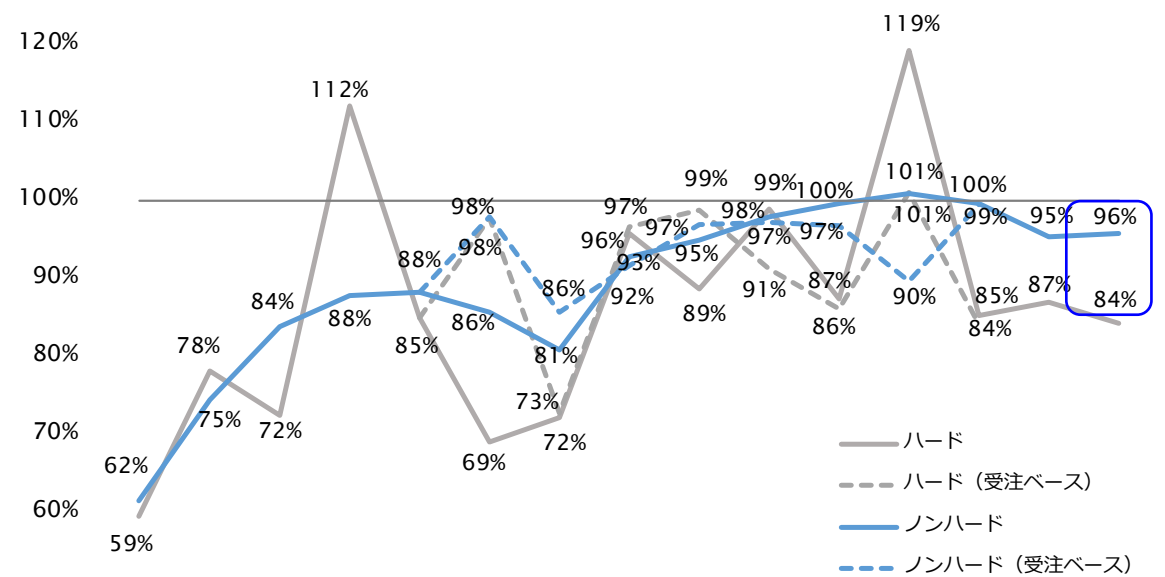
(2019年度を100%とした場合)

オフィス



ノンハード 地域別	FY20				FY21				FY22				FY23		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
日本	85%	90%	94%	92%	92%	87%	91%	89%	89%	87%	89%	89%	88%	84%	87%
米国	62%	73%	78%	81%	77%	75%	74%	82%	77%	80%	81%	82%	71%	74%	75%
欧州	66%	82%	83%	78%	83%	82%	77%	82%	87%	82%	78%	87%	82%	78%	80%
中国	107%	105%	115%	140%	109%	111%	75%	110%	114%	107%	104%	127%	108%	134%	89%
インド	52%	68%	98%	113%	73%	103%	127%	108%	143%	128%	159%	144%	180%	149%	189%
合計	69%	80%	85%	84%	84%	81%	81%	85%	85%	85%	86%	87%	82%	80%	82%

プロダクションプリント



ノンハード 地域別	FY20				FY21				FY22				FY23		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
日本	76%	82%	88%	87%	81%	76%	66%	78%	75%	72%	77%	80%	76%	77%	75%
米国	52%	67%	77%	82%	76%	75%	76%	90%	81%	83%	86%	82%	75%	71%	78%
欧州	64%	77%	79%	78%	88%	94%	77%	86%	98%	105%	96%	97%	95%	91%	89%
中国	113%	117%	140%	138%	176%	138%	98%	127%	120%	143%	144%	196%	204%	200%	141%
インド	34%	71%	105%	113%	83%	107%	121%	114%	136%	127%	152%	140%	180%	160%	165%
合計	62%	75%	84%	88%	88%	86%	81%	93%	95%	98%	100%	101%	100%	95%	96%

2023年度 業績見通し | サマリー

- 業績見通しは売上高、利益は前回公表を据え置き（一部にリスク要因を織り込む）
- 為替はドル140円、ユーロ140円で据え置き
- 配当は年間5円（中間無配、期末5円）で据え置き

【億円】

	2023年度 見通し	対前回			対前年				
		前回見通し	差異	増減率	2022年度実績	差異	増減率	売上高	営業利益
売上高	11,500	11,500	-	-	11,304	+196	+ 2%		
事業貢献利益	240	240	-	-	297	△57	△ 19%		
営業利益	180	180	-	-	△ 951	+1,131	-		
親会社の所有者に帰属する									
当期利益	40	40	-	-	△ 1,032	+1,072	-		
FCF	240	240	-		△ 242	+482		為替感応度 *1	
為替レート [円]									
USD	140.0	140.0	-		135.5	+4.5		+32	△ 3
EUR	140.0	140.0	-		141.0	△ 1.0		+18	+6
RMB	19.0	19.0	-		19.7	△ 0.7		+34	+10

*1 為替感応度：1円変動時の影響額（年間）

2023年度 業績見通し | セグメント別

【億円】

売上高	FY23 見通し	対前回見通し			対前年		
		前回見通し	差異	増減率	FY22 実績 *	差異	増減率
デジタルワークプレイス事業	6,100	6,030	+70	+ 1%	6,003	+97	+ 2%
プロフェッショナルプリント事業	2,600	2,600	-	-	2,526	+74	+ 3%
ヘルスケア事業	1,410	1,410	-	-	1,378	+32	+ 2%
インダストリー事業	1,380	1,450	△70	△ 5%	1,371	+9	+ 1%
コーポレート他	10	10	-	-	26	△16	△ 62%
全社合計	11,500	11,500	-	-	11,304	+196	+2%

事業貢献利益	FY23 見通し	率	対前回見通し			対前年				
			前回見通し	差異	増減率	FY22 実績 *	差異	増減率		
デジタルワークプレイス事業	290	5%	240	4%	+50	+ 21%	307	5%	△17	△ 6%
プロフェッショナルプリント事業	125	5%	120	5%	+5	+ 4%	151	6%	△26	△ 17%
ヘルスケア事業	△ 35	-	△ 35	-	-	-	△ 70	-	+35	-
インダストリー事業	130	9%	185	13%	△55	△ 30%	217	16%	△87	△ 40%
コーポレート他	△ 270	-	△ 270	-	-	-	△ 307	-	+37	-
全社合計	240	2%	240	2%	-	-	297	3%	△57	△ 19%

営業利益	FY23 見通し	率	対前回見通し			対前年				
			前回見通し	差異	増減率	FY22 実績 (減損除く) *	差異	増減率		
デジタルワークプレイス事業	290	5%	210	3%	+80	+ 38%	244	4%	+46	+ 19%
プロフェッショナルプリント事業	125	5%	115	4%	+10	+ 9%	144	6%	△19	△ 13%
ヘルスケア事業	△ 45	-	△ 40	-	△5	-	△ 80	-	+35	-
インダストリー事業	135	10%	185	13%	△50	△ 27%	216	16%	△81	△ 37%
コーポレート他	△ 325	-	△ 290	-	△35	-	△ 309	-	△16	-
全社合計	180	2%	180	2%	-	-	215	2%	△35	△ 16%

* FY22 実績 : FORXAIの組替、本社費等配賦調整後の値



KONICA MINOLTA

中期経営計画の進捗



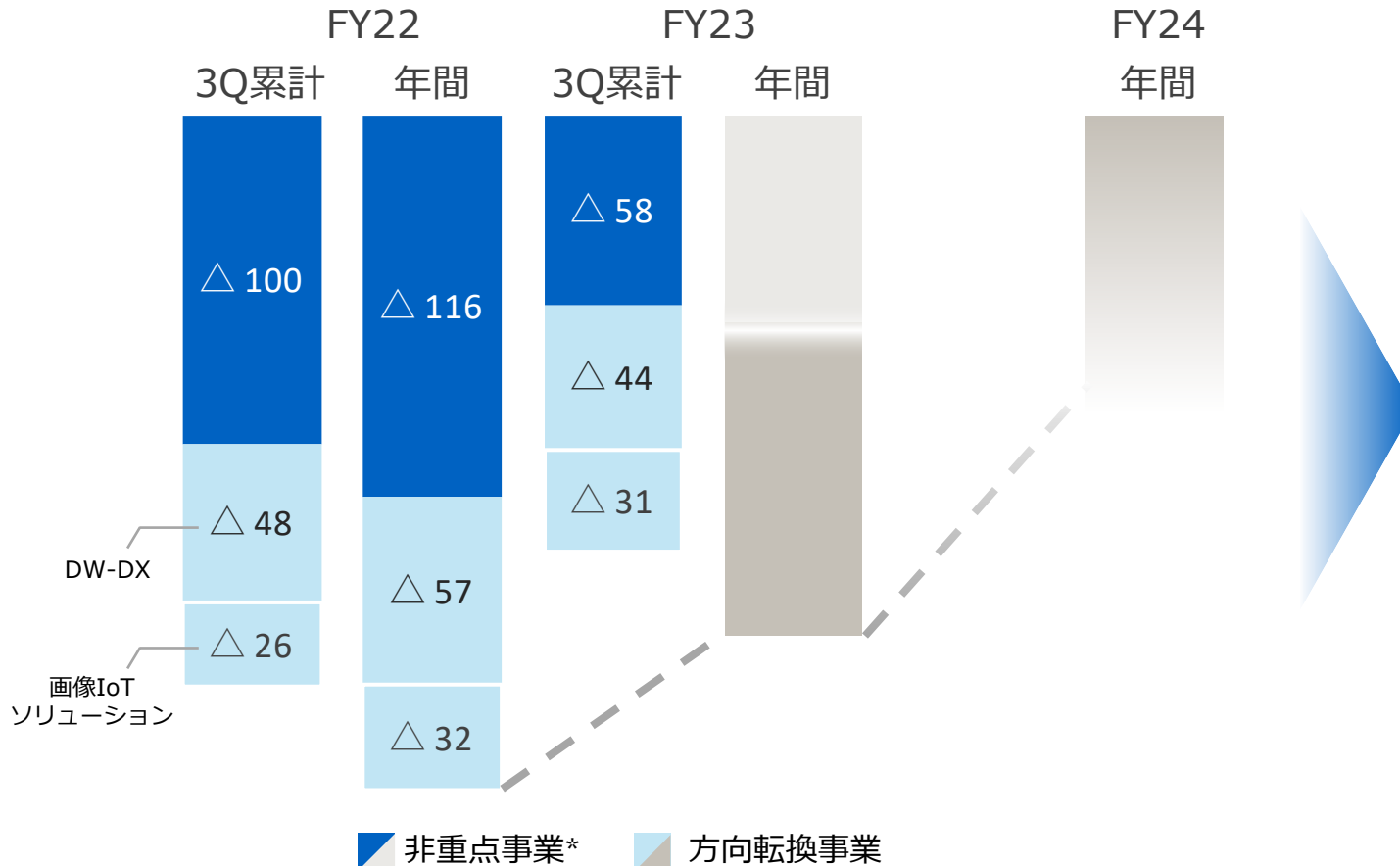
中期経営計画の進捗 | 非重点事業・方向転換事業

事業貢献利益 推移

【億円】

実績

見通し



中期経営計画の確実な実行

非重点事業

光学コンポーネント（強化領域以外）
ラックスビジョンとの戦略的業務提携締結

方向転換事業

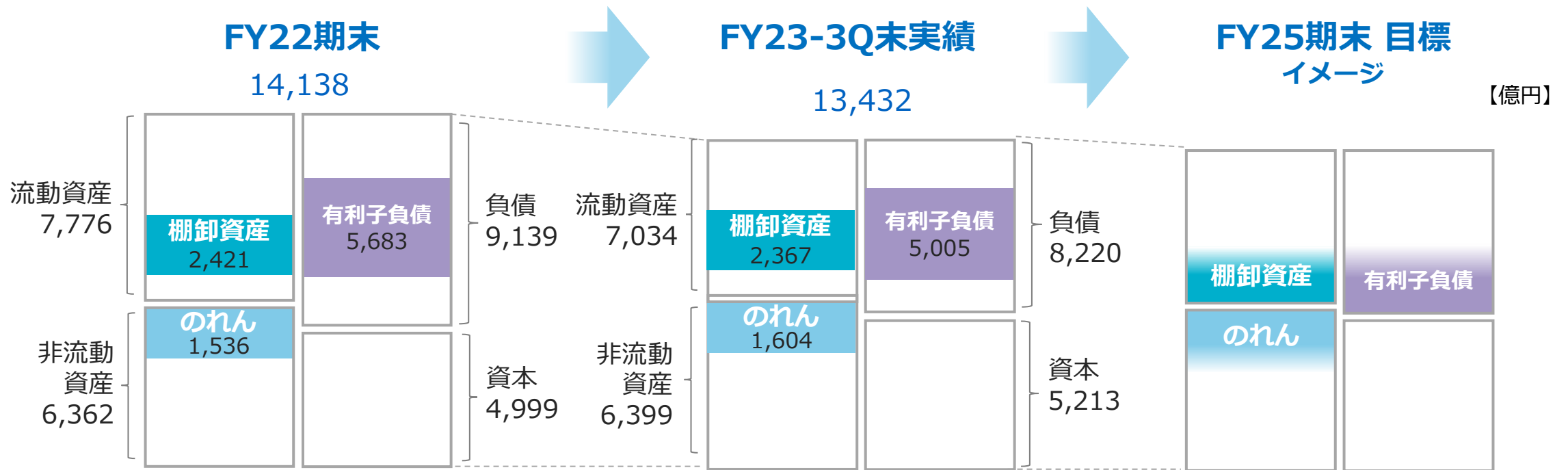
撤退、第三者資本活用を含む戦略的選択肢
の実行（2024年度）

* 非重点事業：プレジジョンメディシンとマーケティングサービスの合算値

コスト構造改革 | B/S改善の進捗

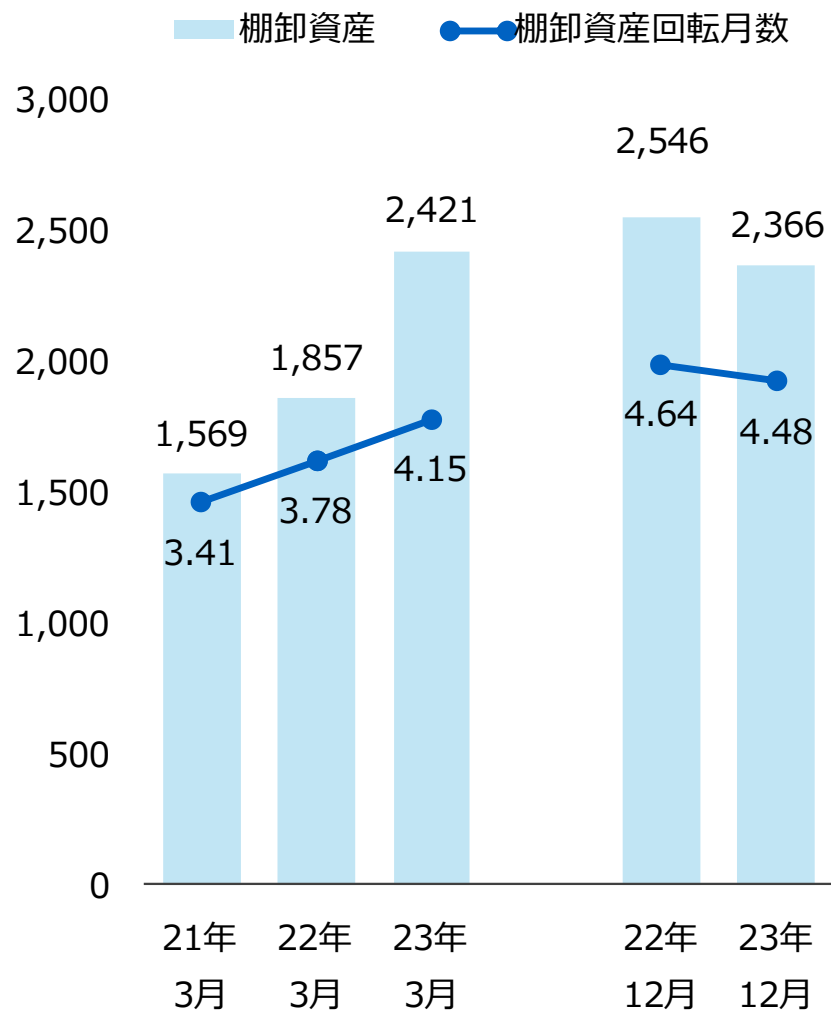
円安下で順調に資産圧縮が進む（対FY22期末比、総資産△705億円、為替除く実質△1,255億円）

FY23 3Q実績 (FY22期末比)	<ul style="list-style-type: none"> • 運転資本：△85億円 • 棚卸資産：△55億円 • 営業債権：△143億円
--------------------------------	---



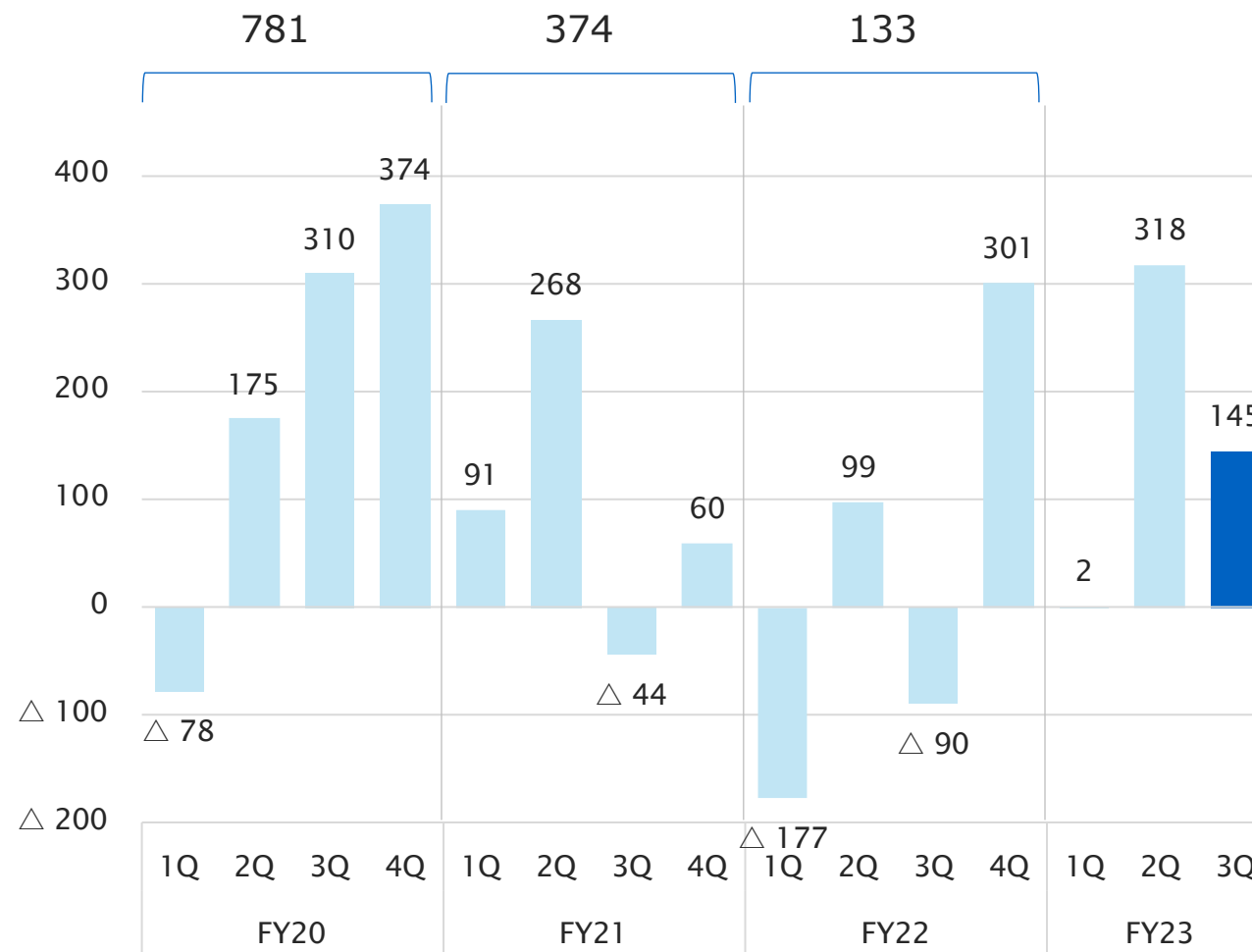
財務基盤の強化 | 棚卸資産、営業キャッシュ・フロー

棚卸資産



営業キャッシュ・フロー

【億円】

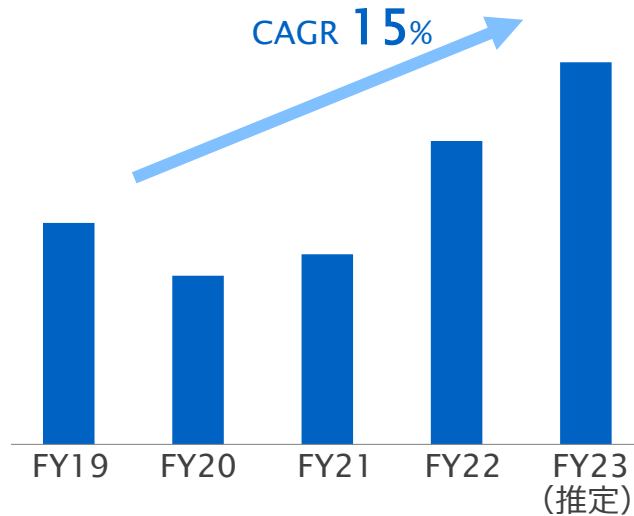


成長をけん引するインド事業

プロダクションプリント

インド販売台数*

*プロダクションプリント全機種合計



市場機会

人口増/小ロット印刷需要増に伴う
デジタル印刷市場拡大

強み

高精細デジタル印刷技術/インド全土を
カバーする強固な販売・サポート体制

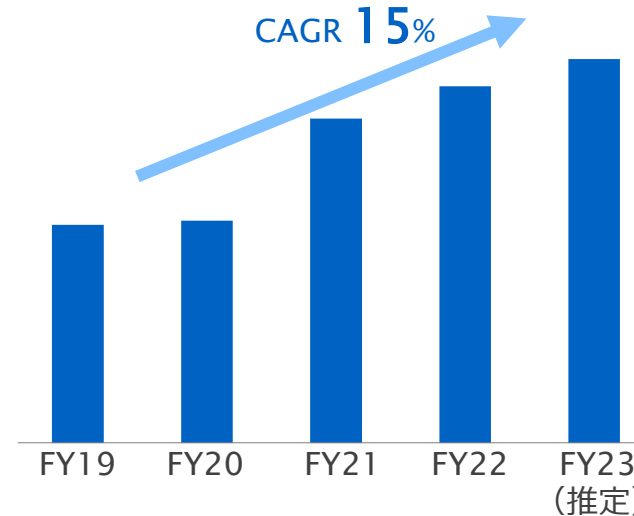
シェア

カラー機で約**60%**

メディカルイメージング

インド売上高*

*現地通貨ベース



人口増/健康寿命延伸に向けた
医療高度化・効率化ニーズ増

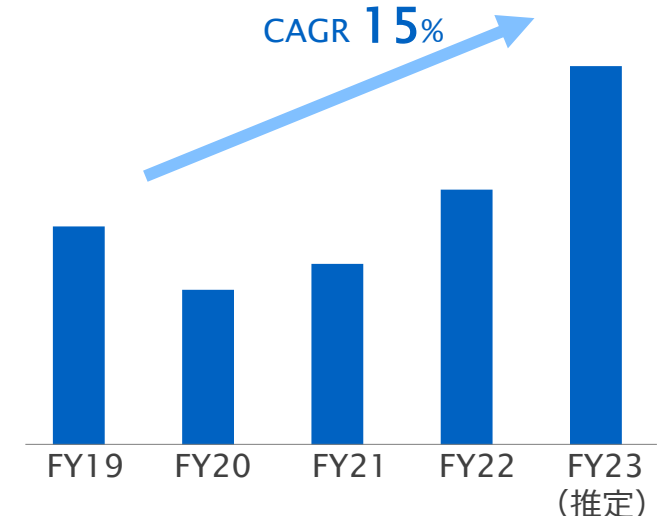
現地販売サービス体制/
アナログからの顧客基盤

DR*で約**20%**

オフィス

インド販売台数*

*カラー複合機全機種合計



人口増/カラー急拡大

強固な販売体制/カラー特化戦略

A3カラー機で約**20%**

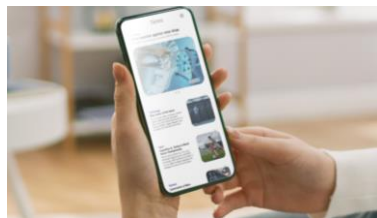
* DR: X線診断に用いられるデジタルラジオグラフィの略称

強化領域と位置付けたディスプレイとモビリティ分野において重要案件獲得が進む

ディスプレイ

インダストリー横断の事業開発に進展

- ICTブランドオーナーへ事業横断のアプローチ
- 非偏光板用機能性フィルムで、次世代中小型ディスプレイ向け案件を受注し、生産開始



モビリティ

外観検査装置 グローバルで導入進展

- さらなる拡大に向けパイプライン積み上げ進む
- Einesとコニカミノルタの技術で世界最高水準の検出性能を実現



実績

- インダストリー事業説明会 開催（2023年10月10日）（[リンク](#)）
- 知的財産報告書 発行（[リンク](#)）
- Konica Minolta Day ～サステナビリティ説明会～ 開催（2023年12月12日）（[リンク](#)）

今後の予定

- 経営方針説明会
 - 日程：2024年3月中旬～4月（予定）
 - アジェンダ：中期経営計画の進捗報告、さらなる施策
- 2023年度 決算説明会
 - 日程：2024年5月14日（予定）

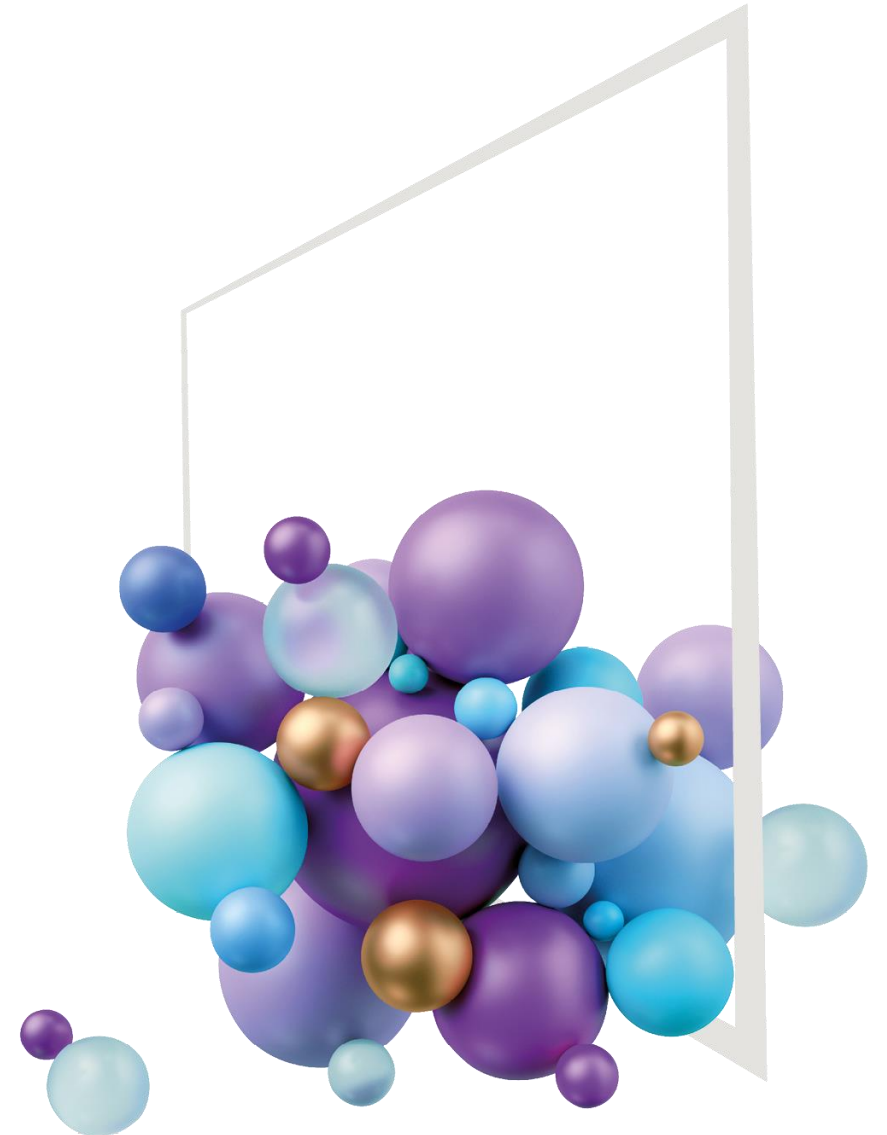


KONICA MINOLTA

APPENDIX

開示しておりました一部資料はウェブ上の開示に変更しました。
以下よりダウンロードしてご確認ください。

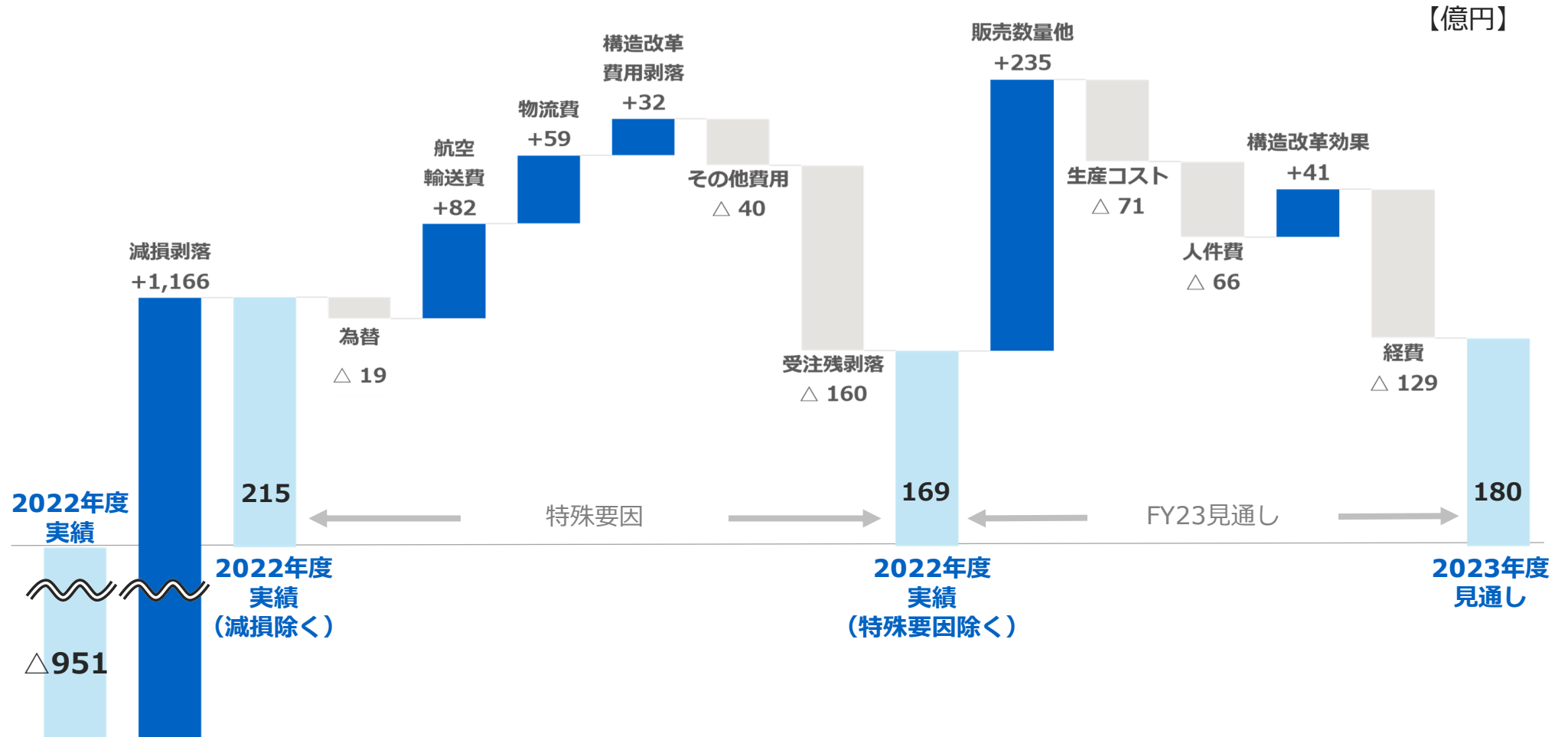
https://www.konicaminolta.com/jp-ja/investors/ir_library/fr/pdf/2024/2024_3q_presentation_supplementary.xlsx



2023年度 業績見通し | 営業利益の増減要因 (再掲)

【ポイント】

- FY22特殊要因：航空輸送費、物流費、構造改革費剥落、生産影響含む受注残剥落
- FY23見通し：数量増、価格対応、コスト増



【億円】

	FY23	対前年		FY23	対前年	
	3Q累計	FY22 3Q累計	前期比	3Q	FY22 3Q	前期比
売上高	8,420	8,210	+3%	2,892	2,903	△0%
売上総利益	3,681	3,516	+5%	1,309	1,256	+4%
(売上総利益率)	43.7%	42.8%	+0.9pt	45.3%	43.3%	+2.0pt
販売管理費	3,559	3,406	+4%	1,209	1,153	+5%
事業貢献利益	122	110	+11%	99	102	△3%
(事業貢献利益率)	1.5%	1.3%	+0.1pt	3.4%	3.5%	△ 0.1pt
その他収益・費用	△ 37	△ 76	-	△ 22	△ 17	-
営業利益	86	34	+153%	78	85	△9%
(営業利益率)	1.0%	0.4%	+0.6pt	2.7%	2.9%	△ 0.2pt
金融収支	△ 100	△ 41	-	△ 56	△ 62	-
税引前利益	△ 16	△ 8	-	21	23	△7%
(税引前利益率)	-	-	-	0.7%	0.8%	△ 0.1pt
親会社の所有者に帰属する当期利益	△ 41	△ 33	-	3	35	△90%
(親会社の所有者に帰属する当期利益率)	-	-	-	0.1%	1.2%	△ 1.1pt
EPS (円)	△ 8.39	△ 6.60		0.70	7.06	
設備投資額	305	269		116	91	
減価償却費及び償却費 *	408	416		137	137	
研究開発費	488	475		162	163	
FCF	133	△ 428		39	△ 174	
投融資	6	16		△ 1	0	
為替レート [円] USD	143.29	136.51	+6.78	147.89	141.59	+6.30
EUR	155.29	140.59	+14.70	159.11	144.30	+14.81

*IFRS16による使用权資産償却費は含まない

営業利益増減分析

【億円】

前年同期比 (FY23 3Q累計 vs FY22 3Q累計)	デジタル ワークプレイス	プロフェッショナル プリント	ヘルスケア	インダストリー	コーポレート他	合計
【営業利益】						
為替	+47	+24	△ 3	+6	△ 2	+72
販売数量他	△ 31	△ 18	+34	△ 55	△ 1	△ 70
値上げ	+25	+4	+1	+2	-	+31
その他販管費	△ 3	△ 16	△ 5	△ 24	+27	△ 21
その他収益費用	+52	+5	+5	△ 20	△ 1	+40
合計	+89	△ 1	+32	△ 92	+24	+52

前年同期比 (FY23/3Q vs FY22/3Q)	デジタル ワークプレイス	プロフェッショナル プリント	ヘルスケア	インダストリー	コーポレート他	合計
【営業利益】						
為替	+25	+9	△ 0	+1	△ 0	+34
販売数量他	△ 34	△ 5	+3	△ 6	△ 0	△ 41
値上げ	+12	-	+0	△ 0	-	+12
その他販管費	△ 0	△ 7	△ 14	△ 4	+18	△ 8
その他収益費用	+13	+1	△ 1	△ 16	△ 1	△ 4
合計	+16	△ 3	△ 11	△ 26	+16	△ 7

販売管理費・その他の収益・費用及び金融収支明細

【億円】

	2023年度 3Q累計	2022年度 3Q累計	前期比	2023年度 3Q	2022年度 3Q	前期比
販売管理費						
販売変動費	338	372	△34	115	120	△5
研究開発費	488	475	+13	162	163	△1
人件費	1,757	1,625	+132	603	554	+49
その他	977	935	+42	330	316	+14
販売管理費 計	3,559	3,406	+153	1,209	1,153	+56
*為替影響額：	+146億円（除く為替 +7億円）			+50億円（除く為替 +6億円）		
その他の収益						
保険金収入	11	13	△2	7	1	+6
その他	35	29	+6	11	12	△1
その他の収益 計	46	42	+4	18	13	+5
その他の費用						
減損損失	18	-	+18	18	-	+18
有形固定資産及び 無形資産除売却損	14	6	+8	3	2	+1
事業構造改善費用	10	38	△28	2	2	+0
訴訟和解金	-	32	△32	-	16	△16
その他	40	41	△1	16	10	+6
その他の費用 計	82	118	△35	39	30	+9
金融収支						
受取利息・受取配当金-支払利息	△ 73	△ 38	△36	△ 23	△ 15	△9
為替差損益	△ 22	△ 1	△20	△ 30	△ 44	+15
その他	△ 5	△ 2	△4	△ 4	△ 3	△1
金融収支 計	△ 100	△ 41	△59	△ 56	△ 62	+6

連結キャッシュ・フロー

【億円】

	FY21 3Q累計	FY22 3Q累計	FY23 3Q累計
税引前四半期利益（△は損失）	△ 121	△ 8	△ 16
減価償却費及び償却費	566	566	570
営業債権及びその他の債権の増減（△は増加）	265	△ 79	362
棚卸資産の増減（△は増加）	△ 159	△ 625	130
営業債務及びその他の債務の増減（△は減少）	△ 110	144	△ 245
その他	△ 127	△ 165	△ 334
営業活動によるキャッシュ・フロー	315	△ 168	465
有形固定資産の取得による支出	△ 314	△ 157	△ 194
無形資産の取得による支出	△ 136	△ 131	△ 128
子会社株式の取得による支出	-	△ 7	△ 14
その他	40	35	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 411	△ 260	△ 332
フリー・キャッシュ・フロー	△ 96	△ 428	133

連結財政状態計算書



KONICA MINOLTA

【億円】

	22年3月	23年3月	23年12月
現金及び現金同等物	1,177	1,806	1,124
営業債権及びその他の債権	2,802	3,135	2,992
棚卸資産	1,857	2,421	2,366
その他の流動資産	353	414	432
売却目的で保有する資産	-	-	120
流動資産合計	6,189	7,776	7,034
有形固定資産	2,877	2,891	2,834
のれん及び無形資産	3,541	2,589	2,684
その他の非流動資産	774	882	881
非流動資産合計	7,193	6,362	6,399
資産合計	13,381	14,138	13,432

	22年3月	23年3月	23年12月
営業債務及びその他の債務	1,821	2,005	1,840
社債及び借入金	3,543	4,691	4,016
リース負債	943	992	989
その他の負債	1,459	1,451	1,375
負債合計	7,766	9,139	8,220
親会社の所有者に帰属する持分合計	5,498	4,874	5,077
非支配持分	117	125	136
資本合計	5,615	4,999	5,213
負債及び資本合計	13,381	14,138	13,432

	22年3月	23年3月	23年12月
自己資本比率(%)	41.1	34.5	37.8
格付け評価用自己資本比率(%)	44.8	37.9	41.4
D/Eレシオ	0.82	1.17	0.99

主な通貨の為替レートと為替影響/為替感応度

【為替レート：円】
【影響額、感応度：億円】

	FY22	FY23	対前年影響額		為替感応度*2	
	3Q累計	3Q累計	売上高	営業利益	売上高	営業利益
米ドル	136.51	143.29	+153	△ 4	+31	△ 1
ユーロ	140.59	155.29	+178	+74	+17	+5
ポンド	163.91	179.52	+27	△ 1	+3	+1
欧州通貨*1	-	-	+221	+75	+25	+7
人民元	19.88	19.98	+2	+1	+32	+9
その他	-	-	+22	+1	-	-
予約影響額	-	-	-	△ 1	-	-
合計	-	-	+398	+72	-	-

*1欧州通貨：ユーロ/ポンド以外の欧州通貨も含む

*2為替感応度：1円変動時の影響額（年間）

2023年度 3Q業績 | 事業セグメント別実績 (対前年)

【億円】

売上高	FY23 3Q累計	対前年			対前年 (調整後) *1			FY23 3Q	対前年			対前年 (調整後) *1		
		FY22 3Q累計	前期比	為替影響を除く	FY22 3Q累計	前期比	為替影響を除く		FY22 3Q	前期比	為替影響を除く	FY22 3Q	前期比	為替影響を除く
デジタルワークプレイス事業	4,506	4,371	+ 3%	△ 3%	4,371	+ 3%	△ 3%	1,561	1,587	△ 2%	△ 7%	1,587	△ 2%	△ 7%
プロフェッショナルプリント事業	1,897	1,849	+ 3%	△ 1%	1,849	+ 3%	△ 1%	657	651	+ 1%	△ 4%	651	+ 1%	△ 4%
ヘルスケア事業	985	969	+ 2%	△ 1%	969	+ 2%	△ 1%	347	329	+ 5%	+ 2%	329	+ 5%	+ 2%
インダストリー事業	1,016	1,006	+ 1%	△ 2%	1,004	+ 1%	△ 2%	322	332	△ 3%	△ 6%	331	△ 3%	△ 6%
コーポレート他	15	14	+ 10%	+ 10%	16	△ 6%	△ 6%	5	4	+ 23%	+ 22%	5	△ 2%	△ 2%
全社合計	8,420	8,210	+ 3%	△ 2%	8,210	+ 3%	△ 2%	2,892	2,903	△ 0%	△ 5%	2,903	△ 0%	△ 5%

事業貢献利益	FY23 3Q累計	率	対前年			対前年 (調整後) *1			FY23 3Q	率	対前年			対前年 (調整後) *1		
			FY22 3Q累計	前期比	為替影響を除く	FY22 3Q累計	前期比	為替影響を除く			FY22 3Q	前期比	為替影響を除く	FY22 3Q	前期比	為替影響を除く
デジタルワークプレイス事業	205	5%	74	+ 176%	+ 136%	167	+ 23%	+ 5%	97	6%	63	+ 55%	+ 15%	94	+ 3%	△ 23%
プロフェッショナルプリント事業	88	5%	117	△ 24%	△ 37%	93	△ 6%	△ 21%	52	8%	63	△ 18%	△ 32%	55	△ 6%	△ 22%
ヘルスケア事業	△ 54	-	△ 87	-	-	△ 81	-	-	△ 15	-	△ 5	-	-	△ 4	-	-
インダストリー事業	91	9%	142	△ 36%	△ 40%	163	△ 44%	△ 48%	31	10%	34	△ 10%	△ 13%	41	△ 24%	△ 26%
コーポレート他	△ 207	-	△ 136	-	-	△ 232	-	-	△ 66	-	△ 53	-	-	△ 84	-	-
全社合計	122	1%	110	+ 11%	△ 55%	110	+ 11%	△ 55%	99	3%	102	△ 3%	△ 36%	102	△ 3%	△ 36%

営業利益	FY23 3Q累計	率	対前年			対前年 (調整後) *1			FY23 3Q	率	対前年			対前年 (調整後) *1		
			FY22 3Q累計	前期比	為替影響を除く	FY22 3Q累計	前期比	為替影響を除く			FY22 3Q	前期比	為替影響を除く	FY22 3Q	前期比	為替影響を除く
デジタルワークプレイス事業	197	4%	15	+ 1227%	+ 1029%	107	+ 83%	+ 56%	96	6%	49	+ 97%	+ 46%	80	+ 20%	△ 11%
プロフェッショナルプリント事業	88	5%	112	△ 21%	△ 34%	89	△ 1%	△ 17%	51	8%	62	△ 17%	△ 32%	54	△ 5%	△ 22%
ヘルスケア事業	△ 58	-	△ 96	-	-	△ 90	-	-	△ 16	-	△ 5	-	-	△ 4	-	-
インダストリー事業 *2	69	7%	141	△ 51%	△ 55%	161	△ 57%	△ 61%	14	4%	34	△ 58%	△ 61%	40	△ 65%	△ 67%
コーポレート他	△ 210	-	△ 138	-	-	△ 233	-	-	△ 68	-	△ 53	-	-	△ 84	-	-
全社合計	86	1%	34	+ 153%	△ 59%	34	+ 153%	△ 59%	78	3%	85	△ 9%	△ 48%	85	△ 9%	△ 48%

*1 FY22実績 (調整後) : FORXAIの組替、本社費等配賦調整後の値

*2 FY23実績 : 映像ソリューション (プラネタリウム) の減損損失含む

セグメント別四半期推移

【億円】

【売上高】	FY22 *					FY23		
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q
デジタルワークプレイス事業	1,289	1,496	1,587	1,631	6,003	1,433	1,512	1,561
オフィス	1,109	1,290	1,377	1,416	5,191	1,226	1,291	1,332
DW-DX	180	206	209	216	811	207	221	228
プロフェッショナルプリント事業	551	648	651	677	2,526	602	638	657
プロダクションプリント	355	417	429	419	1,619	377	410	435
産業印刷	60	82	72	110	323	77	94	86
マーケティングサービス	136	149	151	148	584	148	134	136
ヘルスケア事業	287	353	329	409	1,378	293	345	347
メディカルイメージング	191	250	213	291	946	180	221	204
プレジジョンメディシン	95	103	116	118	433	113	124	143
インダストリー事業	349	325	331	366	1,371	332	362	322
センシング	135	114	113	108	469	91	98	99
機能材料	113	80	83	116	392	114	128	85
IJコンポーネント	37	42	47	45	171	45	47	49
光学コンポーネント	36	54	54	53	198	47	48	51
画像IoTソリューション	19	25	26	27	98	27	31	27
映像ソリューション	8	9	9	18	43	8	10	11
コーポレート他	3	7	5	10	26	4	6	5
全社合計	2,478	2,829	2,903	3,094	11,304	2,664	2,864	2,892

* FY22 実績：FORXAIの組替、本社費等配賦調整後の値

セグメント別四半期推移

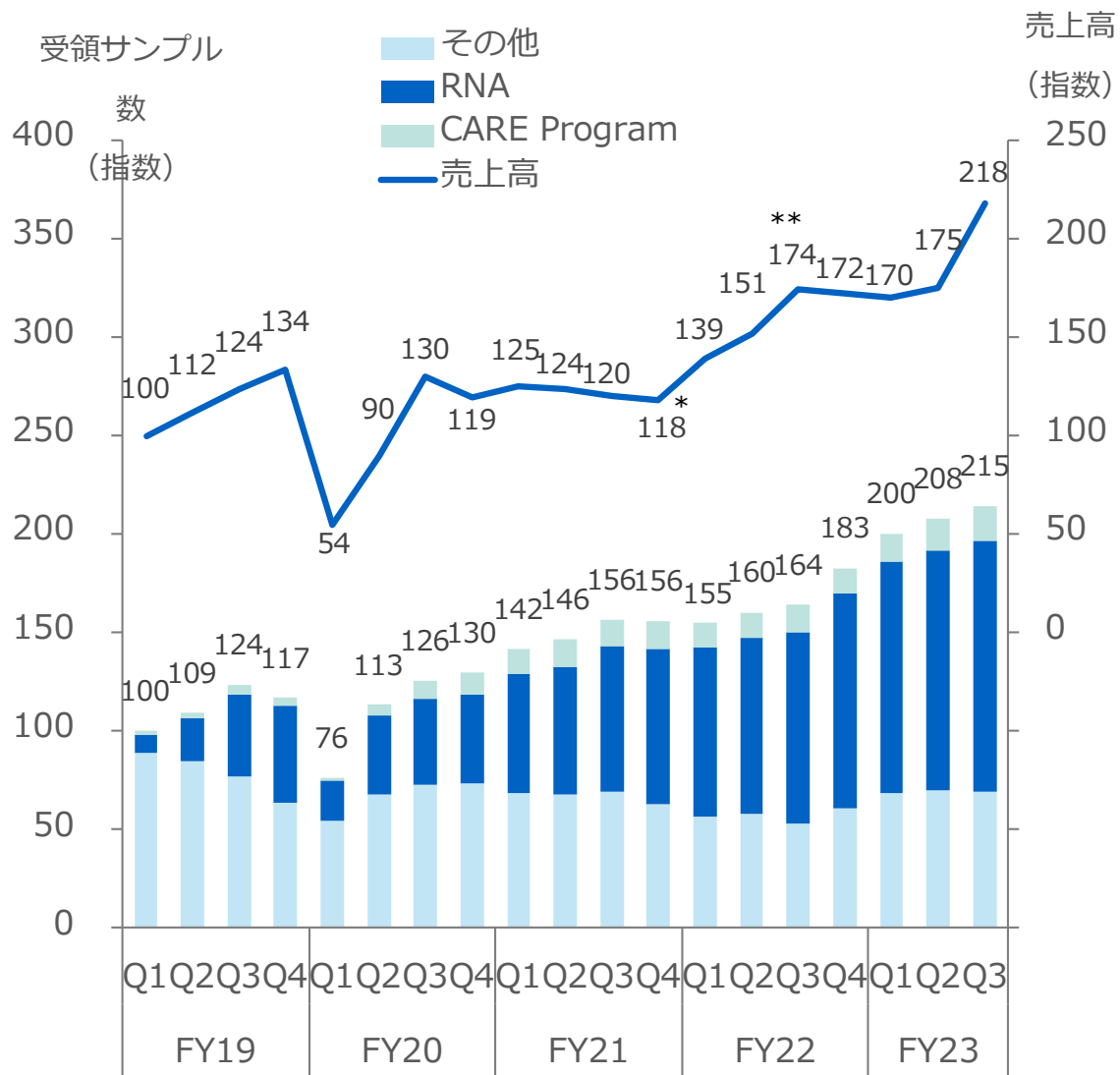
【億円】

【事業貢献利益】	FY22 *					FY23		
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q
デジタルワークプレイス事業	△ 2	74	94	140	307	24	84	97
プロフェッショナルプリント事業	2	36	55	57	151	8	28	52
ヘルスケア事業	△ 57	△ 21	△ 4	11	△ 70	△ 32	△ 8	△ 15
インダストリー事業	70	52	41	55	217	26	34	31
コーポレート他	△ 72	△ 76	△ 84	△ 75	△ 307	△ 66	△ 75	△ 66
全社合計	△ 59	67	102	188	297	△ 41	64	99

【営業利益】	FY22 *					FY23		
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q
デジタルワークプレイス事業	△ 43	70	80	108	215	20	80	96
プロフェッショナルプリント事業	△ 1	36	54	47	136	9	27	51
ヘルスケア事業	△ 63	△ 23	△ 4	△ 1,025	△ 1,115	△ 34	△ 9	△ 16
インダストリー事業	70	52	40	△ 26	135	27	29	14
コーポレート他	△ 73	△ 76	△ 84	△ 88	△ 321	△ 66	△ 76	△ 68
全社合計	△ 110	59	85	△ 985	△ 951	△ 44	52	78

遺伝子検査/創薬支援 | 販売状況とKPI

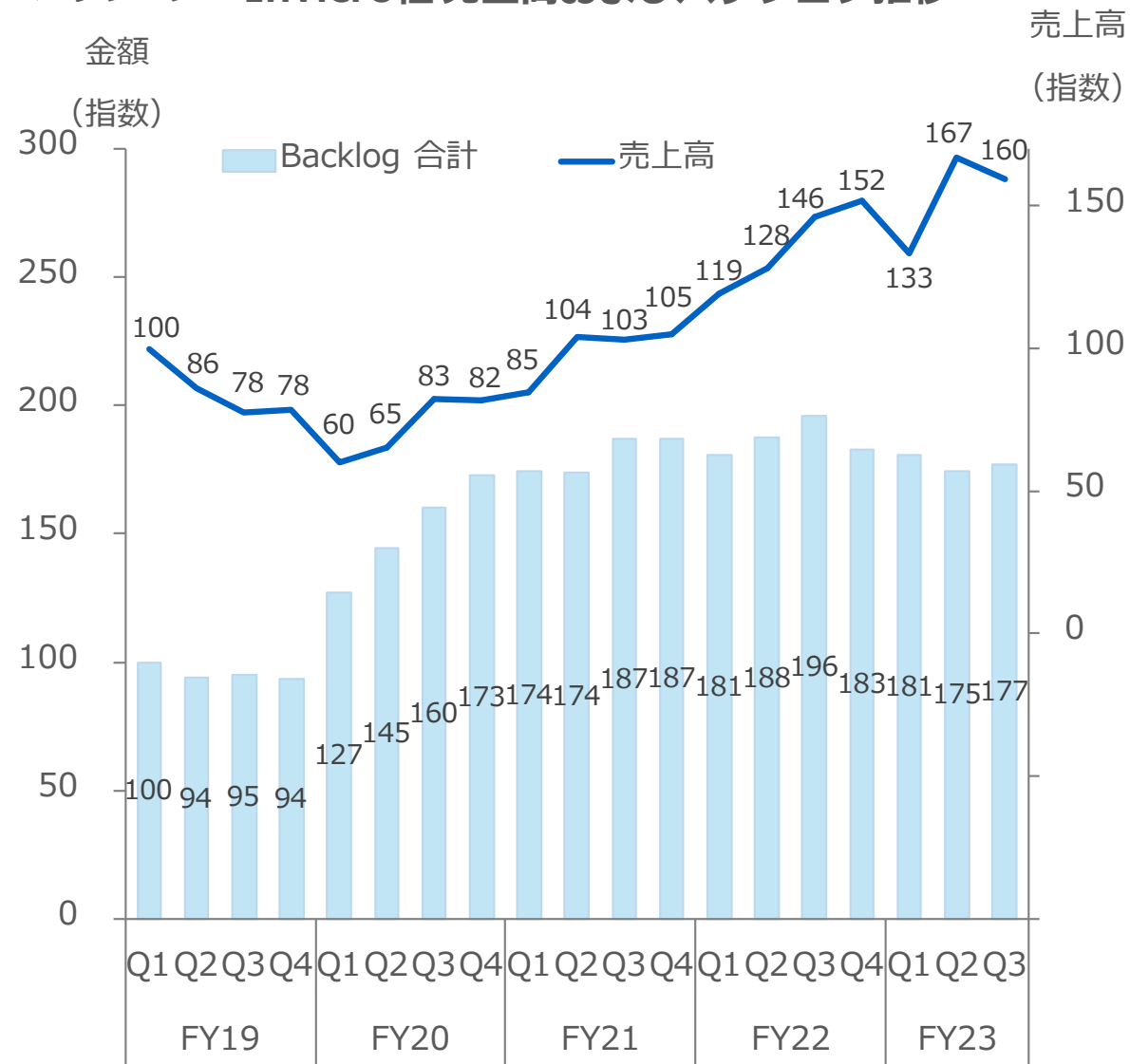
Ambry社 売上高および受領サンプル数推移



* 売掛金/売上高減額前
** 売掛金/売上高修正を反映

FY19 1Qを100とした時の指数/売上高は円貨ベース

バックログ Invicro社 売上高およびバックログ推移



2023年3月まで

デジタルワーク プレイス事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ オフィス ■ DW-DX
-------------------	---

プロフェッショナル プリント事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ プロダクションプリント ■ 産業印刷 ■ マーケティングサービス
---------------------	--

ヘルスケア 事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ ヘルスケア ■ プレシジョンメディシン
-------------	--

インダストリー 事業	センシング
	材料・コンポーネント
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 機能材料 ■ IJコンポーネント ■ 光学コンポーネント
	画像IoTソリューション
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 画像IoTソリューション ■ 映像ソリューション

コーポレート他、QOL

2023年4月から

デジタルワーク プレイス事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ オフィス ■ DW-DX
-------------------	---

プロフェッショナル プリント事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ プロダクションプリント ■ 産業印刷 ■ マーケティングサービス
---------------------	--

ヘルスケア 事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ メディカルイメージング* ■ プレシジョンメディシン
-------------	---

インダストリー 事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ センシング ■ 機能材料 ■ IJコンポーネント ■ 光学コンポーネント ■ 画像IoTソリューション ■ 映像ソリューション
---------------	--

コーポレート他、QOL

* メディカルイメージング：ヘルスケアユニット

- 複合機（MFP: Multi Functional Peripheral）スピードセグメント：デジタルワークプレイス事業
Seg.1 ～20枚機、Seg.2 21-30枚機、Seg.3 31-40枚機、Seg.4 41-69枚機、Seg.5 70～枚機（A4縦、分速）
- カラープロダクションプリント機セグメント：プロフェッショナルプリント事業
ELPP（Entry Light Production Print）月間印刷量10-30万枚、主に大企業の集中印刷室向け低価格帯製品
LPP（Light Production Print）月間印刷量10-30万枚、商業印刷向け製品
MPP（Mid Production Print）月間印刷量30-100万枚、商業印刷向け製品
HPP（Heavy Production Print）月間印刷量100万枚以上、商業印刷向け製品
- RNA（リボ核酸）検査：ヘルスケア事業
DNA（デオキシリボ核酸）の一次転写物であるメッセンジャーRNA（mRNA）構造の変化を捉える検査。
従来のDNAでの検査では臨床的な“意義不明”となっていたDNA変異に対して、転写産物のmRNAを解析することで、より精度の高い検査結果を提供することができる。
- CARE Program（Comprehensive Assessment, Risk & Education）：ヘルスケア事業
遺伝性乳がんハイリスク群の効果的な拾い上げと遺伝子診断に関わるトータルサポートを行うプログラム。
- GenMineTOP がんゲノムプロファイリング検査：ヘルスケア事業
東京大学、国立がん研究センターとの共同研究による、腫瘍組織の遺伝子解析。
DNAだけでなくRNAも解析する、腫瘍組織だけでなく非腫瘍細胞のDNAも解析するという特徴がある。
- FORXAI：お客様・パートナーと共に、社会のDXを加速させる画像IoTのプラットフォーム。



KONICA MINOLTA

- 本資料の記載情報

本資料におきましては、四捨五入による億円単位で表示しております。

- 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本資料で記載されている業績予想及び将来予想は、現時点における事業環境に基づき当社が判断した予想であり、今後の事業環境により実際の業績が異なる場合があることをご承知おき下さい。